



2/10

農事組合法人「令和きたかの」が誕生！

北鹿野地区公民館で、農事組合法人 令和きたかの《代表理事：那須逸郎（北鹿野）》が設立されました。

町内で6番目となる農事組合法人で、組合員数は31人（北鹿野地区の農業者で構成）、経営面積は約49ヘクタールです。

北鹿野地区では、令和元年に地区の話し合い組織を立ち上げ、アンケート調査の実施により高齢化や後継者不足による離農や耕作放棄地などの地域課題を整理したうえで、先進事例視察や研修会などへの参加を重ねながら、農事組合法人の設立に向けた取組みを進めてこられました。

今後は、もち米を中心に農作業の共同化や農作業の受託、農地の借り受けなどにより、農業経営を進めながら、農業の維持・発展に貢献することを目指しておられます。



▲令和きたかの組合員の皆さん

2/15~16

熊本県移住体験ツアーが実施されました

熊本での暮らしを体験してもらい、移住へつなげていくために、『熊本県移住体験ツアー（氷川町・八代市・芦北町）』が1泊2日で実施されました。

1日目は芦北町と八代市、2日目は氷川町を訪問。本町では移住体験住宅やいちご農家、JAいちごパッケージセンター選果施設、道の駅電北を訪れました。

参加者は、氷川町での生活や基幹産業の農業に直接触れ、地元食材を使用した昼食を味わうことで、町の魅力を存分に感じ、今後の移住先の候補に入りたいとの声もあがりました。



▲いちごの説明を聞き入る参加者

2/25

熊本高等専門学校と連携協力に関する包括協定を締結

熊本高等専門学校と連携協力に関する包括協定を締結しました。

この協定は、町が持続可能なまちづくりを進めていくため、地域の活性化や教育研究の向上、人材育成などを連携して取り組んでいくものです。

今後は、両者で協議・検討のうえ、具体的な取組みを行っていく予定です。



▲左から藤本町長と荒木校長

21
27 交通安全緑十字金賞受賞

滝本龍夫さん（河原）が交通安全緑十字金賞を受賞され、藤本町長に報告しました。

この賞は、交通安全の功労者を表彰する最高位の賞です。

滝本さんは昭和54年から現在も交通指導員として活躍。氷川町交通指導員の隊長や八代地区交通安全協会副会長などを現任し、これまでの功績が認められ、受賞となりました。

滝本さんは受賞について、「今まで健康で勤めてこられてよかった。皆さんのおかげです。」と感謝を述べられました。



▲左から藤本町長と滝本さん

31
3 災害時のレンタル機材提供に関する協定を締結

町は(株)アクティオと災害時のレンタル機材提供に関する協定を締結しました。

この協定は、災害発生時に優先的に建設機械や仮設トイレ、発電機、トラックなどを有償で提供するというものです。

同社は全国に379事業所を展開しており、災害時の心強いバックアップが期待されます。



▲左から藤本町長と橋爪九州支店長

出場おめでとうございます！ ～全国大会等出場者激励会～

役場災害対策室にて激励会が行われ、藤本町長から選手たちに激励の言葉が贈られるとともに報奨金が手渡されました。出場大会や出場者は次のとおりです。

【大会名】
第29回九州クラブユースサッカー大会 (U-14)

【出場者】
竜北中学校 1年
泉 晶琥 さん（上鹿島）



【大会名】
第40回九州カップ水泳大会

【出場者】
竜北東小学校 5年
山本 百日花さん（高塚）



【大会名】
第22回ジェネレーションテニス・ジュニアスカウトキャラバン全国大会

【出場者】
宮原小学校 2年
梅田 巴花さん（栲）

